

## ユニフォーム

胸元に「CARE CREW」と刺繍されたジャケットが印象的なアウルのスタッフ・ユニフォーム。高齢者施設に多いジャージなどではないものを探し、ファッションデザイナーの横森美奈子さんによるワークウェアに巡り合いました。



機能的でありながらファッション性も兼ね備えているのは、約10年にわたりご両親を介護してきた横森さんならではのス

タッフには「誇りと意欲」を与え、入居者様には「礼節と尊厳の念」を感じていただきたいという横山さんの提案に共感します。

### スタッフ リレーエッセー

## 出会い

2007、残された一枚のカレンダーを前に今年の出会いを脳裏にめぐらせる。

旅の好きな私。

旅が好きなのは新しい出会いが私の彩りを深めてくれるのを期待する心だろうか。

「アウルコート真駒内」という大きな船に乗り合わせ、日々の静かな波にゆられながら過

看護師 桜田 啓子

ごす幸せ。スタッフである自分が周りの美しい景色を見る余裕があり、その感動を伝える事ができているだろうか……。夏の真っ赤なトマト、たくさん採れたししとう、漬物になった大根。色彩あふれた季節が過ぎ……。戸外は白い世界につつまれる。「アウルコート」の船内に何を添えよう。24色のクレヨンに



負けないのは、朝の「おはようございます」の笑顔でしょう。



12月のレクリエーションでつくったリース

## 今日のランチ

### お昼寝、大好き

アウルコートのセラピー犬  
キャバリアの「らんこ」です。



## 入居相談 受付中

ご見学やご相談は随時受け付けています。  
お気軽にお問い合わせください。

☎フリーダイヤル  
0120-916-768

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

## アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3  
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

交通機関

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内

検索

<http://www.owlcourt.jp>



# ふくろうの家 だより

その5  
2008年1月

●発行/株式会社私の青い空  
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



## 新春に想う

輝かしい新年を迎え、初春のお慶びを申し上げます。

皆様にご覧いただいている「ふくろうの家だより」も発刊から1年を巡ったこととなります。1年前の創刊号の誌面で、「暮らすことで元気になり、温かいもてなしの心があふれる家(ホーム)を、ここに集う方々とともに創り上げていきたい」という想いをお伝えしました。今、私たち職員は、時として迷いながらも、入居されているお一人おひとりの生活リズムを尊重し、24時間安心して暮らせる快適な環境のご提供というテーマに真摯に取りくんでいます。

私たち職員が働く上で拠り所としているのは、「アウルコート真駒内」の4つの運営方針です。昨年は、特に4番目の方針でもある、地域や関係機関の方々とのつながりを強く感じた1年でした。協力医療機関としてご支援いただいている担当医や専門職の方たちとの連携によって、充実した健康管理体制を築くことができ、(社)全国

ライフマザー(施設長) 武田 ひろみ

有料老人ホーム協会の先輩会員の方々からは、高齢者の福祉にかける熱い思いや、サービスの質を追求する姿勢などを学ばせていただきました。また、近隣にお住まいの多くの方たちが、「いきいきサロン」等の地域開放イベントにご参加くださり、入居されている方や私たち職員と交流して下さったことは、本当に有り難いことでした。

これからも、皆様とご一緒に、誰もが通る「若い」について考え、学び、選ばれる終の棲家づくりに誠実な心をもって邁進していきたいと、新春に想いをよせております。

### アウルコート真駒内運営方針

- 1.生きる力を支える総合的ケアを提供いたします。
- 1.心の豊かさにつながるホスピタリティサービスを提供いたします。
- 1.専門職としての誇りを持ち学びの心を大切に寄り添うケアの実現に努めます。
- 1.地域に開かれた施設の運営に努めます。



## 伸びやかな音楽に感動! 「いきいきサロン」のコンサート

10月17日(水)、地域交流を目的とした「いきいきサロン」第1弾企画となるコンサートを行いました。出演のザ・モダン・バロック!!は、千歳市出身の横田朱乎さんを中心とするトリオ。毎年行っている北海道ツアーのスケジュールに、アウルでの公演を加えていただきました。『ふくろうの家だより』やアウルの建物前のメッセージボードなどで希望者を募ったところ、38名ものお申し込みがあり、当日のアウルはとっても賑やかに。ご入居者様も華やいだ

雰囲気を楽しまれていました。演目は「アメイジング・グレイス」など聴き馴染みのある全13曲。会場のレストランは



左から、カホン(パーカッション)の佐藤裕一さん、ヴォーカルとリコーダーの横田朱乎さん、キーボードの寺西幸子さん

思った以上に音の響きがよく、素晴らしい演奏をじっくり堪能することができました。「CDが買いたいわ」「またここで聴きたいね」。そんな声も出てくるほど、素敵なコンサートとなりました。

## 理解を深める情報を発信! モニターを迎えての昼食バイキング

建物前のメッセージボードなどで募っていたアウルの食事モニターへの応募者12名をお招きし、11月15日(木)の昼食をご入居者様と一緒に味わっていただきました。

いろいろな料理を試していただけるよう、当日はアウル初

のバイキング形式で昼食を提供。普段よりも食卓を囲む人数が増え、ご入居者様の表情もゆるみます。アンケートでは「おいしかった」とお褒めの言葉をいただくことができました。

ただ、老人ホームの食事にはおかゆや刻み食といったイ



栄養バランスに配慮しつつ、おいしさにもこだわった料理が並びます

メージが強いようで、「普通の食事なんですね」という予想外の感想もありました。アウルの実際の姿をもっと知ってもらう企画を通して、老人ホーム全般の理解を深める情報をお届けしたいとの思いを強くしました。今後も「いきいきサロン」では、さまざまな催しを企画中です。



# 外からの風に元気をもらいました 音楽と食事で地域交流



アウルの四季彩々日記

●10/25(木)

### 昼食は打ち立てのおそば

5月に続き、2回目となる手打ちそばの昼食。今回はご入居者様やスタッフも、そば粉を練って麺棒で伸ばすそば打ちや、1kgもの重さの包丁でそばを切る作業を体験しました。できあがったそばはざるそばにして、厨房で調理スタッフが揚げた天ぷらと一緒にいただきました。自分たちの手で作ったおそばは、おいしさもまた格別でした。



●11/8(木)

### 収穫した大根で漬け物づくり

アウルの畑で採れた野菜は毎日の献立に食材としてとり入れていましたが、「大根やカブは漬け物にしたいね」の声に応え、10月にカブをご入居様のレシピで甘酢漬けにしたところ大好評。今度は大根をしょうゆ漬けにすることにしました。干さずにつくれる方法で漬けた大根は、パリパリとみずみずしく、大人気でした。



●11/20(火)

### 夕食はみんなで鍋パーティ

冬の寒さを吹き飛ばすために、鍋パーティをしました。この日の夕食は味噌仕立ての海鮮鍋。4台の鍋を用意し、スタッフも一緒に鍋を楽しみました。大鍋を共有する親近感にビールも加わり、場はくだけた雰囲気に。話も盛り上がり、互いの距離を縮める良い親睦の機会となりました。



●11/29(木)

### 薪ストーブで焼きいもづくり

ラウンジの薪ストーブに今シーズン初の火入れを行った日、3時のティータイムに焼きいもを企画。アルミホイルで包んださつまいもを薪ストーブで焼きました。火力が強すぎてちょっと焦げ気味でしたが、焼きたてのおいしさにお一人で2本召し上がる方もいらしたほど。すでに入居者様からは次の焼きいも会のリクエストをいただいています。

